



富士見 OKKHO

～感動とありがとう～

富士見オッコ。この一日の為に、どれほどの人達が動いてくれたのでしょうか？ 踊り連をはじめ、ステージ、ブースなどで参加してくれた人。協賛、後援で協力してくれた各団体、企業。自分達がたどってきた道を温かく見守ってくれた青年部OB。そして、決して表には出ないけれど、裏で祭りを支えてくれた商工会本部、事務局の人達。

【絆】。この言葉の意味をたった一日でどれほど感じたのか？

数か月におよぶ長期間を、祭りの準備に費やした青年部の仲間の「想い」はきつと富士見町の人々に届いたはずで。この「想い」はやがて諏訪、長野をつらぬいて日本中に届くでしょう。



小さな笑顔が伝わり大きな笑顔になる。まさに今年のサブテーマ「笑顔と元気をふじみから」。

仲間の「絆」、まちの人々の「絆」をあらためて強く感じるこのできたお祭りでした。

今年は季節外れの梅雨空でしたが、みなさんの「笑顔」と祭りをやり遂げる想い「絆」のおかげで無事に行うことができました。あらためてお礼申し上げます。

そして富士見OKKHO、感動をありがとう。

富士見OKKHO
実行委員会一同



